

東京文化会館  
Tokyo Bunka Kaikan

60th Anniversary

2022年(令和4年)

2月5日(土)・6日(日)

15:00 開演(14:15開場)

Feb 5 (Sat) & 6 (Sun) 2022 15:00 (Open 14:15)

東京文化会館 小ホール  
Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

〈出演〉 Artists

演出/振付/舞踏: 我妻恵美子  
Direction, Choreography, Butoh dance:  
AGATSUMA Emiko

音楽監督/作編曲/ピアノ: 加藤昌則  
Music Direction, Music Composition  
/Arrangement, Piano: KATO Masanori

ソプラノ(語り部): 三宅理恵  
Soprano (Storytelling): MIYAKE Rie

フルート: 上野由恵\*  
Flute: UENO Yoshie

クラリネット: 濱崎由紀  
Clarinet: HAMASAKI Yuki

チェロ: 笹沼樹\*  
Cello: SASANUMA Tatsuki

舞踏: 塩谷智司

阿目虎南(燦然CAMP)  
Butoh dance: SHIOYA Tomoshi  
AMOK Conan  
(Sanzen CAMP)

\*東京音楽コンクール入賞者

Enjoy  
Concerts!

# 虫めづる

The Lady  
Who Loved  
Insects

# 姫君

〈新制作〉

舞踏とクラシック音楽で綴る斬新な平安絵巻

〈曲目〉 Music to be performed

J.S.バッハ : 2つのヴァイオリンのための  
協奏曲 二短調

グリーグ : 『ペール・ギュント』第1組曲より  
"山の魔王の宮殿にて"

リー・ホイビー : 蛇

加藤昌則 : 虫めづる姫君(世界初演)

他、様々な作曲家の作品から選曲

J.S.BACH : Concerto for Two Violins in d minor

GRIEG : "In the Hall of the Mountain King"  
from Peer Gynt Suite No.1

Lee HOIBY : The Serpent

KATO Masanori: The Lady Who Loved Insects (World Premiere)  
and more to be selected from various composers' works

〈料金〉 Ticket Prices

小中学生 1,100円(全席共通)

大人S席 3,300円 A席 2,200円

Elementary/Middle School Students 1,100yen  
(The price applies to all seat categories)  
Adults S 3,300yen A 2,200yen

発売日 ▶ 2021年(令和3年)11月6日(土)

On Sale Date ▶ Sat, Nov 6, 2021

〈チケットのお申込み〉 BOX Office

■東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t-bunka.jp  
Tokyo Bunka Kaikan Box Office (Available in English)

■チケットぴあ

0570-02-9999 t.pia.jp

■イープラス

eplus.jp/t-bunka/

■ローソンチケット

l-tike.com

主催: 東京都/公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館・アーツカウンシル東京

助成:  文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

一般財団法人地域創造

企画制作・お問合せ: 東京文化会館 事業係 03-3828-2111(代表)

t-bunka.jp @tbunka\_official

For more information



ARTS  
COUNCIL  
TOKYO

※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

# 虫めづる姫君

The Lady Who Loved Insects

(堤中納言物語より)

平安時代の短編集「堤中納言物語」に収められている、虫を愛する風変わりな姫君と彼女を取り巻く人々を描いた「虫めづる姫君」。日本独自の舞踊スタイルである「舞踏」と、誰もが聞き覚えのある名曲を含むクラシック音楽のコラボレーションによって、全く新しい平安絵巻の世界が広がります。

## おはなし

おはなし  
姫君は花や蝶を好み、美しくあるのが当たり前だった平安時代に、虫を愛し、身だしなみをまったく気にしない姫君がいました。女官や両親が困りはててもどこ吹く風。そんな姫君に興味を持った貴族の若者が、姫君をからかおうと恋の歌とともにカラクリの蛇を贈ります。受け取った姫君は、はたして!?

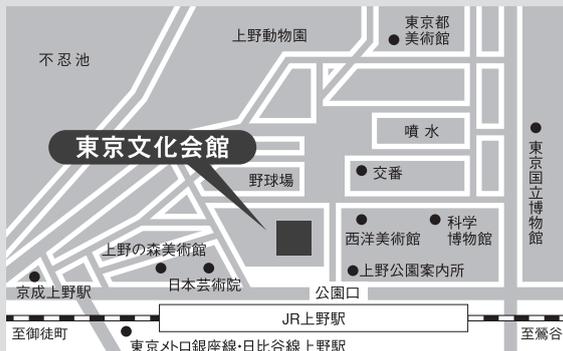
## スタッフ

台本：ベヤンスマキ  
美術：松生紘子  
衣裳：武田久美子  
ヘアメイク：石原ももこ  
照明：望月太介(ASG)  
音響：末廣友紀(東京文化会館)  
舞台監督：浅沼宣夫(ザ・スタッフ)  
演出助手：伊奈山明子

## Creators

Libretto: PEYOUNNE Maki  
Set Design: MATSUO Hiroko  
Costume Design: TAKEDA Kumiko  
Hair & Makeup: ISHIHARA Momoko  
Lighting Design: MOCHIZUKI Daisuke (Art Stage Lighting Group)  
Sound Engineering: SUEHIRO Yuki (Tokyo Bunka Kaikan)  
Stage Manager: ASANUMA Nobuo (The Stuff)  
Associate Stage Director: INAYAMA Akiko

※小・中学生の方は、公演当日に年齢が確認できるものをお持ちください。  
※本公演は、東京都の「新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ」等に基づいた客席数のチケットを販売します。国や都などの方針等により、ご来場時に座席のご移動をお願いする場合がございます。  
※収容定員制限が緩和されている場合、(注釈付き)席を販売します。ただし、収容定員制限が強化された場合、(注釈付き)席は払戻しの対象となり、ご鑑賞いただけなくなります。予めご了承の上ご購入ください。  
※託児サービス(要予約・有料・定員あり・1/28[金]17時締切)があります。  
イベント託児・マザーズ：0120-788-222



●JR上野駅公園口より徒歩1分 ●東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分  
●京成電鉄京成上野駅より徒歩7分

演出／振付／舞踏

## 我妻恵美子 AGATSUMA Emiko

舞踏家、Agaxart代表。早稲田大学文学部を卒業と同時に舞踏集団・大駱駝艦に入艦、磨赤兒に師事。2020年の独立まで全ての作品に出演。2015年に自らの振付・演出作品「肉のうた」にて第46回舞踏批評家協会新人賞を受賞、「舞踏の一角に新風を吹き込んでいる」と評価を受ける。2019年、目黒区蟠龍寺にて舞踏と茶道のコラボレーション「をてらをどりをちゃ」を発表。2020年、台北国際芸術村の滞在芸術家として選出、舞踏ソロ作品「Future Temple」を発表し第39回 Battery Dance Festival(ニューヨーク)より日本代表として招聘される。舞踏指導の経歴は15年以上あり、早稲田大学、国立台北芸術大学、国立台南芸術大学等、日本と台湾のプロのパフォーマーに向けた講義やワークショップも行っている。外部作品としては「神なき国の騎士」(野村萬斎演出)出演、映画「検察側の罪人」(原田真人監督)舞踏振付・出演等。



©Naoko Kumagai

音楽監督／作編曲／ピアノ

## 加藤昌則 KATO Masanori

作曲家・ピアニスト。東京藝術大学作曲科首席卒業、同大学大学院修了。作品はオペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広く、作品に新しい息吹を吹き込む創意あふれる編曲にも定評があり、多くのソリストに楽曲提供、共演ピアニストとしても評価が高い。王子ホール「銀座ぶらっとコンサートCaféシリーズ」(企画・ピアノ)、東京・春・音楽祭「ベンジャミン・ブリテンの世界」(企画・構成)、など、独自の視点、切り口で企画する公演やクラシック講座などのプロデュース力にも注目を集めている。作品は2012年オペラ「白虎」(第11回佐川吉男音楽賞)、2018年「Sixteen Montage」(セントラル愛知響委嘱作品)など。2016年よりNHK-FM「鍵盤のつばさ」パーソナリティーを担当。2019年4月長野市芸術館レジデント・プロデューサーに就任。NHK2020応援ソング「パブリカ」の合唱編曲を手掛けている。



ソプラノ(語り部)  
三宅理恵  
MIYAKE Rie



フルート  
上野由恵  
UENO Yoshie  
\*第2回東京音楽コンクール  
木管部門第1位



クラリネット  
濱崎由紀  
HAMASAKI Yuki



チェロ  
笹沼樹  
SASANUMA Tatsuki  
\*第12回東京音楽コンクール  
弦楽部門第2位



舞踏  
塩谷智司  
SHIOYA Tomoshi



舞踏  
阿目虎南  
(燦然CAMP)  
AMOK Conan

## シアター・デビュー・プログラム

成長段階に合わせた題材を取り上げ、クラシック音楽と他ジャンルがコラボレーションしたオリジナルの舞台作品を、一流アーティストを起用して小学生と中学・高校生に向け、企画・制作するプログラムです。  
幼少期に音楽ワークショップや子供向けコンサートを体験した子供達が小学生、中・高校生へと成長するに伴い、次のステップとして「舞台芸術」による「初めての劇場体験」のプログラムをお届けします。また、学校でのアウトリーチの実施や対象年齢を絞った招待枠を設定することで、幅広い児童・生徒が生舞台に触れられる機会を創出していきます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用や検温など、ご理解とご協力をお願いしております。「東京文化会館へご来場される皆さまへのお知らせとお願い」をお読みの上、ご来場くださいますようお願いいたします。t.bunka.jp/info/5673/

